

森と水を育む尾白の森シンポジウム

森と水と人の未来

生き物たちを育み、私たちの暮らしを支える甲斐の山々の”森と水“
豊かな自然とその恵みに感謝の気持ちを込めて
ナチュラリストC.W.ニコルさんと甲斐にゆかりの深い専門家たちが語りあう
“自然と共にある豊かな未来”

日時：10月7日（日）10:20-12:00

場所：白州尾白の森名水公園べるが「森のイベント広場」

*雨天の場合「キャンピングゾーン森の体育館」

参加：どなたでもご参加いただけます（無料）

総合司会 五味愛美さん（五味五感企画 主宰）

◆開会のご挨拶 五味愛美さん

◆基調講話 C.W.ニコルさん（アフアンの森財団 理事長） 10:25-10:45

日本の森の再生に半生を捧げてこられたニコル氏の森への想い、生き物への想い、これから為すべきこと、そして、私たちへのメッセージを語る。

◆談義① 五味さん、ニコルさんと専門家の方々とのTALK 10:45-11:25

テーマ：「生き物たちが織りなす自然のシステム、自然と人間社会との繋がり」

岩田智也さん（山梨大学生命環境学部 准教授）

・森と川と海の生き物、それらの繋がりが織りなす自然のシステム

高草木里香さん（白州森と水の里センター 代表、おっぽに亭こっこ 代表）

・森と水と土と体：食を通して自然が私たちの体をつくる

小野なぎささん（森と未来 代表理事）

・森と水と人の心：自然が心身のバランスを育む

中島久美子さん（森のようちえんピッコロ 代表）

・森と水と教育：自然と待つ保育が子供たちの自主性、考える力を引き出す

◆談義② 登壇者全員によるフリーTALK 11:25-11:55

テーマ：「自然豊かで心豊かな未来のために私たちが出来ること」

◆閉会のご挨拶 風間深志さん（NPO法人地球元気村 村長）